

第2回学校運営協議会

2026.9.16(水) 17:30～18:30

出席者：加藤 久実子（地域）直田 益明（学識経験者）大垣 真理子（地域 教育活動支援担当）

平野 千晶（地域 地域活動支援担当）宮内 倫子（地域 学習支援担当）佐野 早苗（保護者PTA会長）菱川 圭子（元青少年委員）長谷 進（船橋まちづくりセンター）市川 義文（校長）。

田中副校長・稲見教務主任・小林教諭（地域活動コーディネート担当）

1. 開会

- ・ 委員長あいさつ

2. 報告事項

(1) 学校より

- ・ **全国学力調査の結果について：**

今年度は国・数・英、概ねよい感じで、特に英語がよい。子どもたちの日頃の努力の成果だと思う。添付の生徒質問用紙と経年変化（学習以外の項目の変化）については、「将来の夢や目標をもっている」が例年より高く、東京都の調査結果の平均を超えている。毎年、中3を対象に行っているが、なぜ今年高くなったのか、何が効果的だったのか、などを分析していきたい。また、アンケートの結果より、生徒の「自分が認められている」感は高いと思うので、自分の意見や違う意見の中で、何かを見出し、それを発信させる」ことによって、「認められる生徒」から「参画する生徒」にステップアップさせたい。

- ・ **区からの要望書について：**

学運協は教員の人事につき意見をあげられる機関であり、区からそれを記載する要望書のひな型も届いているが、区教委からはまだ何も来ておらず詳細は不明。校長会でも問いかけをしているため次回以降に報告する。

学校の近況報告

<行事関係>		<今後の予定>	
9月2日	引き取り訓練	9月18日	生徒会役員選挙
9月9日	単P研修会	9月28～30日	修学旅行（3年）
9月16、17日	定期考査②	10月6日	世田谷区立中学校陸上競技大会
		10月14～16日	学校公開
		10月17日	学芸発表会
		10月21日	小6見学会
		10月21～23日	移動教室（1年）
		10月23日	第2回進路説明会
		10月26日	第1回新入生保護者説明会
		10月28～30日	職場体験（2年）
		10月30日～	進路面談（3年）

9月9日：単P研修会 「A Iの活用について」

10月21日：小6見学会 中2を中心に40名くらいで案内

10月28～30日：職場体験（中2）

サボクラ、コーディネーターの協力もあり体験先の確保ができたが 3日間全部の受け入れをしてくれる職場が少なかった。

(2) 各チームからの報告

【教育活動支援】

職業講話担当（中1）の先生と打ち合わせ

今年度はコーディネーターからまず講師にアポをとってつなげていくという、最初の連絡を地域で行う方法に変更した。

今のところ順調に快諾の返事をいただいております、9月末までに揃えられる予定

【地域活動コーディネーター】

夏休み中のボランティア

- ① 7月23日、24日：船小（PTA）サマースクールで受付・誘導

21名が参加

「小学生に対し親切に対応してくれ、その場の雰囲気盛り上げてくれて助かった。来年以降もお手伝いをお願いしたい」と、感謝の言葉をいただいた。

- ② 7月31日：希望ヶ丘保育園（3歳、5歳クラス）で図書委員会から読み聞かせボランティア

ティアプールの合間に持参した絵本を読み聞かせた。驚くほど静かに子どもたちが集中していて、子どもたちも生徒もにこにこのとてもよい体験だった。

- ③ 9月13日：船橋会主催の「ちとふな盆踊り」で視聴覚委員3年生（3名）司会のお手伝い。原稿を用意いただき、しっかりと司会・進行の役割を果たしていた。

【学習支援】

定期考査に合わせ9月10日～15日自習室を実施（延べ参加人数129名）

卒業生、農大生、地域の協力者32名

土日は家庭学習が多いためか、参加が少なかった。1年生の参加が多かった。

卒業生を中心にうまく声掛けをしてもらってよかったと思う。

(3) 委員より

- ・ **9月5日（土）避難所研修会**

今回は中学生、保護者の参加はゼロ。継続して募集の声掛けをしていきたい。

- ・ **11月3日（火）ふれあいまつり**

子どもぶんか村で「きっさ店」を出店。スタッフ募集は小4年生以上にしている。

- ・ **10月20日（火）東京都青少年健康育成功労者表彰式**

青少年船橋地区委員会の「子どもぶんか村 ボランティアくらぶ」に5年所属し現在も活動を続けている船橋希望中学校3年生が、世田谷区青少年表彰に推薦され、世田谷区代表で東京都青少年育成協力者等感謝状被贈呈者に決定した。

- ・ **10月12日ちとふなコミュニティで開催されるイベント「ちとコムスポーツフェスタ」でボランティアを募集中**

- ・ **「みじまち」（身近まちづくり推進協議会）からのお手伝い募集**

春は思いのほかお手伝いの数が多く、あっという間に終わったと聞いているが、秋の日程が決まったのでまた協力をお願いしたい。

11月18日（水）16時～ 雑草抜き、土を整え花を植える作業

3.議事

「卒業生人材の活用について」

校長先生：学習支援以外で、卒業生人材を集めて活用したい。

持続可能な活動になるよう、組織的に、ないし学校から切り離れた団体でネットワークを作って何かできないだろうかということでアイデアを募集。

- ・ 現在は第4期卒業生が中心になってくれているが、なかなか縦のネットワークが難しいとのこと。
 - ・ 一度、大同窓会を開催しては。卒業生が集まりたいと思うイベント（例えば運動会）が必要ではないか。
 - ・ 卒業生が自分に参加できる活動を見つけられるように、多様な分野が必要ではないか。
 - ・ 部活動（陸上部は縦のつながりが強い）で声をかけてもらう。
 - ・ 大人のおぜん立てでなく本人達の自発にゆだねる形でないといけないので、一度一堂に会して提案して、自分たちから発信してもらう。
 - ・ 何か集まるきっかけがあって、そこで中心となる人物から声がけをしてもらう。
 - ・ いろいろな代から何人かピックアップしてマッチングさせて（会わせて）みる。
 - ・ 若い世代がどのような方法で集まるかを含め、検討してもらう。
 - ・ 「学校をサポートしてくれる」会が創立されて、教員の関与なしに回っていくとよい。
 - ・ 予算・資金の問題は生じる（学校単位のクラファンは今のところ区の想定外）
 - ・ ライフステージにより若い卒業生の状況は変わりやすいので、持続可能な仕組みが必要
 - ・ 卒業生は、フナキボ愛は強いので、何か貢献したいという気持ちはあると思う。
 - ・ キーパーソンを決めて、インターネットを使うなどして、高校生のうちに何らかの連携を作っておくのがよいのでは。
 - ・ 学校の行事・催し（運動会、ふなきぼdeフェスタ等）のOB版があってもよいかも。
- 校長先生：何らかの組織ができれば、つながって広がっていくのではないかと思う。

4.その他

船橋小学校運動会で10名ほどのボランティアを依頼している。

5.次回予定

11月18日（水） 17:00～ 於：会議室